

# 第5回 あいちロボット産業クラスター推進協議会 委員会の論点整理

## 第4回の主な意見

### 1. ワールドロボットサミット (WRS)

- 愛知県がロボット産業の集積地の一つであることをアピールする絶好の機会。
- WRSを契機にサービス産業や農業分野での社会実装のきっかけとなることを期待。
- 新しいビジネスチャンスやネットワークの地元中小企業への波及に期待。

### 2. 人材育成

- コンサルティングができる、発言力を持つSlerの育成。
- ドローンの資格認定や公的な施設での操縦訓練の実施。
- 子供向けのロボット教室などのイベント開催。
- 愛知県版のロボットやIT分野でのスタートアップ等の選抜育成プロジェクト。

### 3. 開発者と利用者との協働体制の構築

- 開発者と利用者の間での日常的な課題共有が不可欠。
- 各企業が所有する要素技術の一覧があれば効果的。

### 4. 研究開発や実用化の促進

- ロボットの開発や社会実装を促進する支援策を求める。
- 「未来感」のあるロボットの開発促進が必要。
- ロボットを作れば儲かるという循環への仕組みづくり。
- 5G回線技術は、社会実装を進める上で非常に重要。

### 5. ロボットユーザーの創出

- ユーザー側の知識を向上させることが重要。
- マッチングの機会を増やすことが必要。
- ロボットを社会実装するにはSlerの参画が必要。
- 様々な分野のロボットが実稼働する「場」が、普及させる上で重要。
- ドローン飛行制限エリアの自治体による緩和。
- 設備コスト・運用コストを削減できるシステムの構築。

## 平成29年度 取組実績 (平成30年2月末時点)

### 1. ロボット国際大会の推進

- (1) ワールドロボットサミットの機運醸成
  - ▷ 機運醸成の取組について検討する有識者会議の開催
  - ▷ メッセナゴヤへの出展及びセミナー併催 (参加者:275名)
- (2) ロボカップ2017名古屋世界大会の開催
  - ・ 競技参加者:392チーム、2,532人 (42カ国・地域)
  - ・ 来場者数:12万9,615人
  - ・ 併催イベント:記念フォーラム、展示会、子供向け催事、世界青少年発明工夫展、愛知の発明の日記念講演会 等

### 2. 開発者と利用者との協働体制の構築

- (1) あいちロボット産業クラスター推進協議会の運営
  - 協議会会員数:450社・団体 (新規加入71社・団体)
  - ▷ 総会:6月1日開催 (参加者数:190名)
  - ▷ ワーキンググループ:9回開催 (参加者数:延べ377名)
- (2) あいちサービスロボット実用化支援センターの運営
  - ・ 利用実績:相談件数72件、見学者数318名

### 3. 研究開発や実証の促進

- (1) 知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅡ期
  - ・ 次世代ロボット社会形成技術開発PJ :7件
  - [成果例] ロボティックススマートホームの開設
- (2) 新あいち創造研究開発補助金による支援
  - ・ 採択件数:全91件のうちロボット分野8件
- (3) 安全技術開発の支援
  - ・ リスクアセスメント研修会 参加者数:24名
- (4) ドローン等の実証評価場の提供
  - ・ 利用実績:延べ21社、108回
- (5) リハビリ遠隔医療・ロボットプロジェクト
  - ・ 医療機関での実証実施

### 4. ロボットユーザーの創出・情報発信

- (1) 介護ロボット出張デモ
  - ・ 件数:21件
  - ・ 成果:介護施設2施設が介護ロボット導入
- (2) 産業用ロボット導入支援講座の開催
  - ・ 全9日間 (参加者数:16社)
- (3) 展示会への出展
  - ・ 国際ロボット展 (11/29~12/2@東京ビッグサイト)
  - ・ 国際福祉機器展 (9/27~29@東京ビッグサイト) 他

## 平成30年度 取組計画

### 1. ワールドロボットサミット開催準備

- WRS2020に向け、準備及び機運醸成を図る取組を行う。
- ▷ ロボカップアジアパシフィック大会の招致
- ▷ 一般・子供向け記念イベントの開催
- ▷ WRS2018への参加(ブース出展)
- ▷ 各種情報発信
- ▷ レガシーに関するFS調査

### 2. ロボット産業クラスター推進

- ▷ あいちロボット産業クラスター推進協議会の運営・PR
- ▷ 安全技術開発、実用化等の支援
- ▷ 産業用ロボット導入の支援

### 3. 研究開発・実証

- ▷ 知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅡ期
- ▷ 新あいち創造研究開発補助金
- ▷ リハビリ遠隔医療・ロボット実証推進

### 4. サービスロボット実用化支援【新規】

- 2020年までに中部国際空港島等において、サービスロボットを社会実装するための研究開発及び実証実験を支援する。
- ・ 補助限度額:20,000千円
- ・ 補助率:中小企業2/3以内、大企業1/2以内

### 5. 先導的ベンチャー支援【新規】

- 新たなビジネスモデルの創出や技術革新を起こす「愛知発スタートアップ」の機運を醸成する。
- ▷ メンター(著名事業家等)によるビジネスプランの磨き上げ
- ▷ ベンチャーキャピタルや取引・提携先となる大手企業等に対する発表会の開催

## 第5回委員会の論点

### 1. ワールドロボットサミットについて

WRSを盛り上げる方策や、開催後のレガシーとなる取組など

### 2. ロボットの社会実装について

サービス分野や生活環境におけるロボットの更なる開発及び導入を促進する方策など